

令和7年度 第1回与謝野町総合計画審議会 会議報告書（要約）

日時 令和7年8月25日(月)午後19時00分～午後20時45分

場所 元気館 2階 農事研究室

出席者

委員（敬称略）

足立 英子 委員	安達 幸三 委員	石倉 直記 委員	大泉 珠希 委員
尾上 亮介 委員	小山 富美代 委員	○坂中 紀文 委員	◎谷口 知弘 委員
津波 璃生 委員	中田 麻由美 委員	樋口 潔 委員	松田 政一 委員
味田 佳子 委員	宮本 浩司 委員	山添 謙三 委員	注) ◎会長、○副会長

オブザーバー

徳田 裕之 氏

町長

山添 藤真

総合計画策定委員会、事務局等

傍聴者 なし

会議の日程

開会

1. 委員委嘱
 2. 町長あいさつ
 3. 自己紹介
 4. 総合計画と総合計画審議会について（資料1）
 5. 会長・副会長互選
 6. 諮問（資料2）
 7. 議題
 - (1) 第3次与謝野町総合計画策定方針について（資料3）
 - (2) その他
- ・今後のスケジュールについて（資料4）

閉会

会議の経過

開会

- ・事務局（企画財政課主幹）の司会で開会した。

1. 委員委嘱

- ・各委員に委嘱状が交付された。

2. 町長あいさつ

- ・委員へのご就任をお願いしましたところ、快くご快諾いただきありがとうございます。
- ・現在第2次総合計画の計画期間中であり、その計画に基づく行政運営を住民との協働をもとに展開しています。
- ・第2次総合計画は、のべ3,000人の住民の方に参画いただきながら町への思い、課題、改善策などをとりまとめた経過があります。
- ・第3次総合計画の中身は、皆様方の議論を重視することを基本に据えつつ、みらい会議などの住民参画を幅広く取り入れ進めたいと考えております。
- ・与謝野町では人口減少が進んでいますが、住民の皆様のそれぞれの挑戦が息づく素晴らしい町です。この美しい町の可能性を最大限に高めていくために、よりよい計画として策定ができるよう、ご協力をお願いいたします。

3. 自己紹介

- ・各委員の紹介が行われた。
- ・策定委員会、事務局職員の紹介が行われた。

4. 総合計画と総合計画審議会について（資料1）

- ・事務局（企画財政課主幹）より、配布資料1にもとづいて説明が行われた後、質疑が行われたが、特に意見はなかった。

5. 会長・副会長互選

- ・会長選出については、委員より事務局一任の声があり、事務局より「福知山公立大学教授の谷口知弘委員」が推薦され、全会一致で選出された。
- ・副会長選出については、委員より事務局一任の声があり、事務局より「与謝野町区長連絡協議会会長の坂中紀文委員」が推薦され、全会一致で選出された。
- ・会長・副会長のあいさつが行われた。

6. 諮問（資料2）

- ・町長から会長に諮問書が渡された。

7. 議題

(1) 第3次与謝野町総合計画策定方針について(資料3)

- ・事務局(企画財政課係長)より、配布資料3-1、3-2にもとづいて説明が行われた後、質疑が行われた。
- ・与謝野みらい会議の参加者の年齢層についての質疑があり、事務局より平均年齢49.2歳、20代から70代の方まで幅広く参加されるとの回答があった。
- ・その後、各委員より町の現状・課題について、以下のような意見があった。
- ・子どもから高齢者まで幅広い世代が祭りに参加している姿への感動や、伝統をつなぎ地域の誇りを育てていきたいとの意見があった。
- ・人口減少や労働力不足が深刻化しており、若者・高齢者を含めた将来像を共有できる計画にすべきという意見が挙げられた。すべての課題に同時対応するのは難しく、重点を明確にすべきとの指摘もあった。
- ・子どもが意見交換に参加する場の重要性、吸収力のある時期に教育を進める必要性などが挙げられた。
- ・高齢者の健康維持や介護予防を早期から進める必要性、交通手段がない人への支援、医療福祉の人材不足、多様な人材を活かすまちづくりなどが課題として示された。
- ・環境や交通安全への与謝野町の取り組みに対する評価があった。一方で、農家を支える場づくりの必要性などが挙げられた。
- ・アンケート設問の工夫や、関係団体の連携機会の必要性が指摘された。また、議会に女性がいない現状を踏まえ、女性の教育の推進、行政における女性活躍の必要性が挙げられた。

(2) その他

- ・今後のスケジュールについて(資料4)
- ・事務局(企画財政課主幹)より、配布資料4にもとづいて説明が行われ後、質疑が行われたが、特に意見はなかった。

閉会

- ・副会長より閉会のあいさつが行われ、閉会した。